



< 2008年09月 >

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

カテゴリ

最近の記事

[2008-2009シーズン、終了\(2/12\)](#)
[初のプレーオフ進出決定！\(2/5\)](#)
[2009年初ゲーム vsサントリーサンゴリアス戦\(2/4\)](#)
[12月21日に、ホームスタジアム神戸にかまど隊、参上！\(1/5\)](#)
[トップリーグも残り3試合！\(12/31\)](#)
[リポビタンDチャレンジ2008 日本代表vsアメリカ代表\(12/5\)](#)
[トップリーグ前半戦終了\(12/2\)](#)
[5試合を終えて、3位浮上！\(10/24\)](#)
[開幕戦を白星スタート！\(9/22\)](#)
[後藤翔太主将インタビュー\(9/3\)](#)

過去記事

[2009年02月](#)
[2009年01月](#)
[2008年12月](#)
[2008年10月](#)
[2008年09月](#)
[2008年08月](#)
[2008年07月](#)
[2008年05月](#)

最近のコメント

[秋山古兵 / トップリーグも残り3試合！](#)
[しよーちゃん / リポビタンDチャレンジ2008 ...](#)
[秋山古兵 / 5試合を終えて、3位浮上！](#)
[旬 / 開幕戦を白星スタート！](#)

最近のトラバ

お気に入り

ブログ内検索

QRコード



RSS1.0 | RSS2.0

アクセスカウンタ

Total: 11517
 Today: 18
 Yesterday: 8

読者登録

メールアドレスを入力して登録する事で、このブログの最新エントリーをメールでお届けいたします。解除は[こちら](#)

登録

現在の読者数 2人

プロフィール

コベルコスティーラーズ

オーナーへメッセージ

2008年09月22日

開幕戦を白星スタート！

6シーズンを迎えたジャパンラグビートップリーグ。神戸製鋼コベルコスティーラーズ(昨シーズン5位)の開幕戦は、9月6日(土)大阪・長居スタジアムで行われ、NECグリーンロケッツ(昨シーズン6位)を20-10で敗り、V奪回に向け好スタートを切った。

チーム力のアップを感じさせる実のある1勝



「ディフェンスで凌いだ、価値ある1勝でしたね」

と試合後の会見でコメントをした平尾誠二GM兼総監督。その言葉どおり前半は防御に終始した。しかしながら春からのトレーニングと食事管理で逞しさを増した選手たちは、NECの激しいアタックにもひるむことなく、身体を張ったプレーで応戦。前半終了間際には、立て続けにシンビン(不正なプレーがあった場合に出される10分間の一時的退出)を受け、13人で戦わざる得ないという不利な状況に陥ったにも関わらず、決してNECにトライラインを越えさせなかった。

SH後藤翔太主将はこの時を振り返り

「13人で守り切れたのは、後半に向けて自信につながりました」と話す。



後半に入り、神戸製鋼が試合のペースを握り、4分に新加入のFBティナス・デルポルト選手のPGで先制。さらに16分、昨季に引き続き、今シーズンのチーム初トライをHO松原裕司選手が挙げると、21分には両アキレス腱断裂という大怪我から復帰したWTB大畑大介選手が約50m独走のトライ。「復帰戦ではトライはもちろん、スゴいと思われるようなプレーを見たい」と話していた大畑選手。まさに有言実行。会場を大いに沸かせてくれた。その後、NECが27分にPGを、31分にトライを挙げ7点差と詰め寄るが、37分、FBデルポルト選手がハーフウェイライン付近から50m級のPGを決め、20-10で神戸製鋼が見事開幕戦を勝利で飾った。



「昨シーズンと戦い方も違いますし、大いに成長を感じられた」と平尾GM兼総監督が言えば、後藤主将も
「(昨シーズンと比べて)全員のレベルが上がったから、勝つことができたと思います」と、手応えを感じた様子。

5シーズンぶりの優勝に向け、大きな一歩を踏み出した神戸製鋼コベルコスティーラーズの戦いから今後も目が離せない。

タグ : [コベルコ](#) [スティーラーズ](#) [神戸製鋼](#) [ラグビー](#) [開幕戦](#)

Posted by [コベルコスティーラーズ](#) at **22:00** | [Comments\(1\)](#) | [TrackBack\(0\)](#)

2008年09月03日

後藤翔太主将インタビュー

日本ラグビー界最高峰リーグ、ジャパンラグビートップリーグが9月5日(金)に幕を開けます。コベルコスティーラーズの開幕戦は9月6日(土)、大阪・長居スタジアムにて昨シーズンリーグ戦6位のNECグリーンロケッツとの対戦です。いよいよ長きに渡るリーグ戦に突入するコベルコスティーラーズの主将、後藤翔太選手に今シーズンの抱負を伺いました。

『今シーズンは“強いラグビー”をお見せします！』



春から比べ、また身体が大きくなりましたね！
 「今、体重は82kgあります。春は80kgだったので、また2kgアップしました。昨シーズンから比べると約12kg増です(笑)。太もも回りも63cmあるんですよ」

トレーニングと栄養のバランスが取れた食事の成果ですか。
 「そうですね。春から当たり負けしない強い身体を手に入れるために、チームプロジェクトとして、ウエイトトレーニングと食生活の改善に真剣に取り組んできました。練習直後に、バナナやおにぎりを食べたり、オレンジジュースを飲んだり、栄養のバランスが取れた食事をしたり…。僕だけでなく、みんな、身体が随分大きくなりましたね」

食事というと、栄養士さんがついているんですよね。
 「そうです。寮に栄養士さんが来て、個人個人にあったメニューを出してくれるんです。僕も寮に行き食事をしていました。今は自宅でご飯を食べているんですが、栄養のバランスなど、気をつけるようにしています」

後藤主将をはじめ選手全員が逞しくなり、ラグビースタイルも昨シーズンと比べて変わったんじゃないですか？
 「パワーがまず違いますよね。昨シーズンはどちらかというと、パワーというよりも、走り負けしないでトライを奪うといった感じだったんですが、今シーズンは接点(コンタクト)の部分で、負けなくなった。身体が大きくなった成果がそこに現れています。僕たちは、春から『デモリッション(破壊、粉碎の意味)』を掲げ、接点で勝ち続けるようなラグビーを目指しているんですが、夏合宿中に3試合を行い、結果は1勝2敗でしたが、パワーでトライを奪うことができましたし、確実にこの部分の力はついてきているなと思いますね」

9月6日にコベルコスティーラーズは開幕戦を迎えるわけですが、今の課題はどういうところでしょうか？
 「スクラムやラインアウトといったセットプレーの部分です。夏合宿の試合で、この部分が課題として出ました。ただセットプレーに関しては、6月末から新外国人コーチの指導の元、取り組み始めたばかりだったので、これから開幕までに最も伸び率が高い部分です。なので、逆に、シーズンインまでにどれだけ強くなっているのが楽しみです」

昨シーズン、チームは5位という成績でしたし、後藤主将自身もコベルコスティーラーズに入部して以来、2年連続で受賞していたトップリーグベストフIFティーンを逃すなど、悔しいシーズンだったと思うのですが。
 「そうですね。本当に悔しいシーズンでした。その悔しさがあったからこそ、『変身してやる』と思って、これまでトレーニングや食生活の改善に必死になって取り組んできました。昨シーズンの悔しさがあるから、今の僕があるという感じですよ」

いよいよ、その雪辱を晴らす2008-2009シーズンが迫ってきました。
 ぜひ今シーズンの抱負をお聞かせください。
 「まず個人的にはベストフIFティーンは必ず取り戻したいです。そのためにはスクラムハーフとして必要な判断やパスなどのスピードをもっとつけないといけないと思いますし、まだまだパワーアップしていきたいです。僕もチームも最高の準備をして、開幕に臨みたいと思います！」

5シーズンぶりの優勝を期待しています！
 「接点で勝ち続ける“強いラグビー”をお見せできるといいますので、ぜひ皆さんに会場に足をお運びいただき、応援していただきたいです。ご声援よろしく申し上げます！」



Posted by [コベルコスティーラーズ](#) at **22:12** | [Comments\(0\)](#) | [TrackBack\(0\)](#)

[このページの上へ▲](#)